

2018年度 第4回共創サロン

◆日時：2月8日（金） 14：50～17：10

◆場所：下関市立大学 本館2階 I-206教室

◆参加費：無料

◆学生の皆さんも学外の方も、ぜひ奮ってご参加ください（入退室自由）。

◆駐車場に限りがございますので、なるべく公共交通機関をご利用ください。

水産物流通・養殖経済のフィールドワーク -14:55～15:35-



濱田 英嗣 教授

水産経済学のなかでも、とくに水産物流通や養殖経済研究はフィールドワークが求められ、これまで全国各地、海外はチリ、インドネシア、マレーシア、シンガポール、中国、香港、台湾、韓国で調査をしました。共創サロンでは、①私なりのいくつかの研究成果(学会への寄与)を紹介します。また、②ひどい時には年間100日以上に及んだフィールドワークで怖かったこと、困ったこと、楽しかったことを振り返り、話題として提供する予定です。

貨幣考古学と経済史研究

-15:40～16:20-



櫻木 晋一 教授

日本経済史を専門に研究してきた私が、その一環として考古資料である出土銭貨の研究を始めることになりました。六道銭、皇朝十二銭、備蓄銭といった出土銭貨を取り扱うなかで、貨幣がそれぞれの時代・社会で果たした役割の重要性を再認識し、貨幣史研究者となっていった軌跡をたどります。とりわけ、文化財科学などの研究成果を盛り込みながら、「貨幣考古学」という新しい学問分野を確立するために努力していることを紹介する予定です。

不安の臨床社会心理学研究

-16:25～17:05-



横山 博司 教授

卒論から現在までの私の研究について、以下の4つに分けてお話しします。第一は、臨床心理学的観点から行われていた不安研究を実験異常心理学の観点から捉えなおした実証的不安研究です。第二は、社会心理学的観点から対人不安の発生要因を検討した対人不安に関する臨床社会心理学的研究です。第三は、現代社会の大きな問題になっているワークストレス研究。そして最後が下関で出会ったフグの消費行動に関する研究です。

◆共創サロンとは◆

参加者が相互に交流して情報を出し合い意見を交換する場です。テーマは学内の特色ある研究、教育、地域活動の中から、学生や学外の方を含む多くの方に興味を持っていただけるような内容を取り上げます。大学と地域との懸け橋となるよう気軽に参加できるサロンを目指していきますので、皆さん是非ともお越しください。